

# 令和8年度特色化選抜 B 方式 プレゼンテーション型 について

北九州市立高等学校

## 1 内定者人数(目安)

未来共創科 30名程度

## 2 検査日

令和8年2月3日(火) 受付開始:12時20分 集合完了:13時00分

**受検者の人数によっては、上記受付・集合時間を変更する場合があります。**その場合、受験番号によって受付・集合時間が異なります。  
受付・集合時間が変更になる場合は、令和8年2月2日(月)正午以降に、本校ホームページ(<https://ichiko-ed.jp/>)内に掲載しますので、必ず確認してください。

## 3 実施方法

### (1) 実施形態

個人ごとに面談形式で実施します。

### (2) プレゼンテーションの内容及び方法

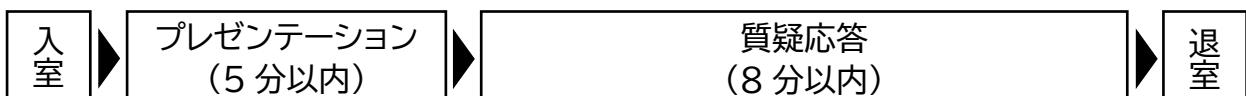
「北九州市立高等学校 令和8年度 特色化選抜 B 方式 プレゼンテーション型 課題」の【プレゼンテーションテーマ】に沿って、自分で選んだ言葉や方法で発表します。

### (3) 携行品

受検票、筆記用具、上履き、下足を入れる袋、発表に必要な資料

### (4) 検査等の時間

15分以内(プレゼンテーション5分以内、質疑応答8分以内、入退室2分以内)を基本とします。



### (5) プレゼンテーションにおける基本的なガイドライン

#### ① 実施可能なプレゼンテーション方法について

原則、受検者本人が一人で入室から退室までの間に準備し、実施できる方法とします。ただし、他の受検者に影響を与える(迷惑がかかる)方法、検査室内で実施できない方法、安全面で問題がある方法等でのプレゼンテーションの実施はできません。

#### ② 使用可能な物品について

必要に応じて、次の物品を使用することができます。

ア 受検者が一人で検査室まで持ち運ぶことができるもの。

イ 安全面で問題がないもの、管理上問題がないもの。

なお、次の場合に限り、タブレット端末等を使用することができます。

- ・ プレゼンテーションソフト等を使用し、画面を提示しながら実施する場合
- ・ 写真等の画像、音声及び動画を提示する場合

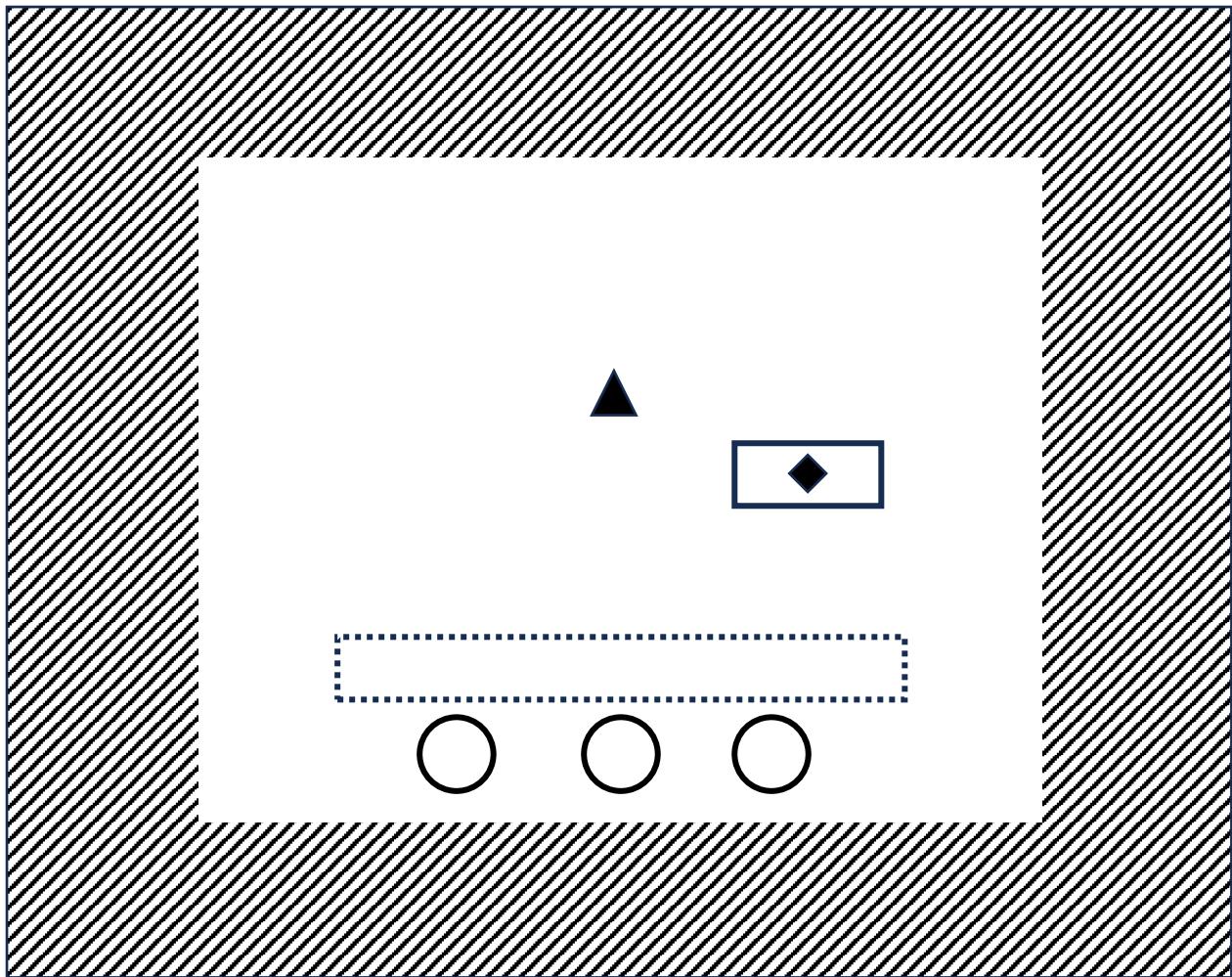
(ただし、音声及び動画を再生するのみの発表は不可)

※ 校内では、通信機能を利用できないように設定(機内モードなど)してください。

※ 校内では、録音・録画機能等、プレゼンテーションに必要なない機能は使用できません。

※ 受検者用の机、椅子、コンセント以外の検査室内の備品等は使用できません。

## (6)検査室 概略図



### 凡例

▲ … 受検者用椅子

□ … 受検者用机

◆ … 受検者用コンセント(3口)

□ … 検査員用長机

○ … 検査員用椅子

※ 部は検査室によって異なります。

※ 受検者の荷物置き用机と計時用タイマーは、室内に別途用意しています。

## (7) その他

検査会場には、検査実施方法の改善を目的として、記録用の端末を設置する予定です。記録された内容は当該目的以外には使用せず、いかなる理由があっても公開することはありません。

## 令和8年度特色化選抜 B方式 プレゼンテーション型 について Q&A

Q1

プレゼンテーションはどのように行われるのですか？

A1

- ・原則として、個人ごとに面談形式で実施します。
- ・【プレゼンテーションのテーマ】に沿って、自分で選んだ言葉や方法で発表します。
- ・プレゼンテーション後は、検査員から、プレゼンテーションした内容に対する質問がありますので、回答してください。
- ・1人あたりの検査にかかる総時間は15分以内です。  
(プレゼンテーションする時間は5分以内、プレゼンテーション後の質疑応答の時間は8分以内、入退室にかかる時間は2分以内です。)

Q2

検査員からの質問は必ず行われるのですか？

A2

- ・必ず行われます。
- 検査員からの質問は、みなさんが行ったプレゼンテーションの内容に対して行われますので、自分自身のことや自分の意見などを回答してください。
- ・検査員からの質問に対するみんなさんの回答も含めてプレゼンテーションの評価を行います。

Q3

プレゼンテーションが5分を超えてしまったらどうなりますか？

A3

- ・入学者選抜を公平・公正に実施するため、プレゼンテーションの時間は5分以内です。仮に、プレゼンテーションが5分を超えてしまった場合は、検査員から指示がありますので、速やかに終了してください。プレゼンテーションを行うみなさんに時間がわかるように、計時用タイマーを設置しています。

Q4

実施可能な発表方法を教えてください。

また、禁止されている発表方法があれば教えてください。

A4

- ・みんなが一人で時間内に準備し、実施できる方法です。  
いろいろな方法が可能ですので、工夫しながらプレゼンテーション行ってください。
- ・禁止されている発表方法は、
  - ◆他の受検生に影響を与える(迷惑がかかる)方法(例 Q5へ)
  - ◆検査室内で実施できない方法(例 Q6へ)
  - ◆安全面で問題がある方法(例 Q7へ)

などが想定されます。

このような発表方法をとりたいと考えている場合、事前に動画や写真等を撮影し、タブレット端末等で発表資料の一部として提示することは可能です。

#### Q5

実施できない発表方法である「他の受検者に影響を与える方法」とは、例えば何ですか？

#### A5

・「他の受検者に影響を与える(迷惑がかかる)方法」としては、例えば、

- ◆他の検査室の検査の妨げになるほど大きな声で歌ったり、大きな音が出る楽器を演奏したりする方法
- ◆匂いが発生する実験などの方法

などが想定されます。

このような発表方法をとりたいと考えている場合、事前に動画や写真等を撮影し、タブレット端末等で発表資料の一部として提示することは可能です。

#### Q6

実施できない発表方法である「検査室内で実施できない方法」とは、例えば何ですか？

#### A6

・「検査室内で実施できない方法」としては、例えば、

- ◆高い天井や広い場所を必要とすることや、危険を伴うこと、入退場の時間(あわせて2分間)で準備や片付けが終わらないこと

などが想定されます。

このような発表方法をとりたいと考えている場合、事前に動画や写真等を撮影し、タブレット端末等で発表資料の一部として提示することは可能です。

#### Q7

実施できない発表方法である「安全面で問題がある方法」とは、例えば何ですか？

#### A7

・「安全面で問題がある方法」としては、例えば、

- ◆宙返りなどの危険を伴う方法
- ◆野球のバットやテニスのラケットを用いた激しい素振り等をする方法

などが想定されます。本人及び他人がケガをしたり、器物を破損したりする可能性がある方法は実施できません。

このような発表方法をとりたいと考えている場合、事前に動画や写真等を撮影し、タブレット端末等で発表資料の一部として提示することは可能です。

## Q8

日本語以外の言葉でプレゼンテーションをしても良いですか？

## A8

- ・良いです。

例えば、英語など自分が得意としている日本語以外の言語を用いてプレゼンテーションをすることも可能です。このような場合には、プレゼンテーション(5分以内)の一部を使ってパフォーマンスをすることなども可能です。

- ・日本語以外の言語を用いてプレゼンテーションを行う場合には、検査員用に発表内容の日本語の資料(3部)を用意してください。資料は、検査終了時に返却します。

## Q9

検査員に質問したり、作業をお願いしたりしても良いですか？

## A9

- ・プレゼンテーション中に検査員に対して質問や問い合わせをしても検査員が回答することはできません。また、作業を手伝うこともありません。

みなさんが、一人で時間内に準備し、実施できる方法でプレゼンテーションを行ってください。

## Q10

発表する内容を書いた原稿を持ち込むことはできますか？

また、持ち込んだ原稿を読んでも良いですか？

## A10

- ・表現する内容やシナリオ、考え方などを整理するために作成した原稿等を持ち込むことは可能です。ただし、持ち込んだ原稿を、終始読み上げるだけといった発表は求めていません。
- ・自分の考えを自分らしく、自由に発表することを心掛けてください。

## Q11

必ず発表資料を使用しないといけないのですか？

## A11

- ・必ず発表資料を使用しないといけないということはありません。必要な場合には各自で用意してください。

**Q12**

タブレット端末等を使用することはできますか？

**A12**

- ・可能です。

プレゼンテーションソフト等を使用して画面を提示しながら実施する場合や、画像、音声や動画を提示する場合に使用することができます。ただし、音声及び動画の再生のみの発表は求めていません。

**Q13**

プロジェクターやスクリーンなどの提示装置は、検査室に用意されていますか？

**A13**

- ・提示装置は用意していません。受検者用の机、椅子、コンセント以外の検査室内の備品等は使用できません。

**Q14**

発表時に検査員に資料を配布することは可能ですか？

**A14**

- ・発表を補足するための資料であれば、検査員へ渡すことは可能です。  
資料を配布する場合は、3部用意してください。資料は、検査終了時に返却します。

**Q15**

検査日当日の待ち時間にプレゼンテーションの練習をすることはできますか？

**A15**

- ・受検者控室で練習をすることは可能です。ただし、他の受検者もいるため、大きな声を出したり、大きな音を出したり、自席から離れて身体を動かしたりすることはできません。他の受検者に迷惑がかからないよう、自席にてプレゼンテーションに備えてください。
- ・タブレット端末等を使用する場合は、検査開始前に受検者控室にて、充電できる機会を順番に設定しますが、十分な充電時間は確保できないことが予想されます。練習を行う際には、バッテリーの残量には注意してください。充電用のコードは各自で持参してください。

**Q16**

持ち込んだタブレット端末等の充電が切れそうになったら、検査室のコンセントで充電できますか？

**A16**

- ・検査室内ではコンセント(3口)を使用できますが、準備等の時間も考慮し、コンセントの使用に頼らない方法で準備をすることをお勧めします。受検者用の机、椅子、コンセント以外の検査室内の備品等は使用できません。

**Q17**

校内で、インターネットに接続することはできますか？

**A17**

- ・校内では、通信機能の利用(インターネットへの接続等)を禁止しています。  
オフラインで発表することができる準備をしてください。

**Q18**

持ち込んだタブレット端末等が上手く作動しなかった場合はどうなりますか？

**A18**

- ・タブレット端末等が作動しなかったり、動画が上手く再生できなかったりした場合に、検査員等がトラブル解決の手伝いをすることはできません。どうしてもうまくいかない場合には、別の方法で発表を行ってください。万が一、上手く作動しない場合のことを考えて、準備をしてください。
- ・プレゼンテーション中にタブレット端末等のトラブルが発生したとしても、プレゼンテーション時間(5分以内)を延長することはありません。

**Q19**

受付・集合時間を変更する場合がありますか？

**A19**

- ・悪天候が予想される場合や災害が発生した場合は、検査日や受付・集合時間を変更する場合があります。その場合は、本校ホームページ(<https://ichiko-ed.jp/>)内に掲載しますので、必ず確認してください。